

『平成24年春の交通安全県民運動』

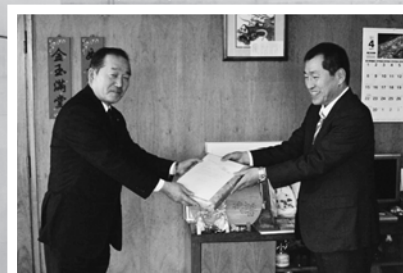
4月6日(金)から4月15日(日)までの10日間、「平成24年春の交通安全県民運動」が県下一斉に実施されました。

6日(金)の初日には、津山リージョンセンターにおいて、「平成24年春の交通安全県民運動津山・鏡野地域推進大会」が開催されました。

また、午後からは、鏡野町交通安全対策協議会総会が開催されました。

総会に先立ち、14名の委員へ委嘱状が交付され、総会終了後は、夢広場駐車場で啓発活動が行われ、芳野保育園年長児が、「ぼくたち、わたしたちは交通ルールを守ります。」と、元気よく誓いの言葉を述べ、道行くドライバーに「安全運転をお願いします。」と啓発用品を配布しました。

4月6日(金)、春の交通安全県民運動に合わせ、トマト銀行から鏡野町へ交通安全啓発用品の寄贈が行われ、トマト銀行津山支店坂手支店長から山崎町長へ夜光タスキが手渡されました。



スローガン「思いやり 車社会の あいことば」

【最重要目標】

○子どもと高齢者の交通事故防止

【重点目標】

○自転車の安全利用の推進

○全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

○飲酒運転の根絶

○交差点における正しい通行の徹底

今回運動の重点目標

